

学習課題 森林のおくりもの 富山和子

SO S! 地球の緑を守れ!
筆者の工夫を取り入れながら、
調べたことを意見文にまとめよう

めあて

筆者の考え(要旨)をまとめ、述べ方の工夫をさぐる

本文の P36L10 ~ P37L14 を拡大した
ものを掲示
(広用紙に書いてもよい)
着目したい言葉に線を引く
児童の考えを書き込んでいく

《工夫》
・全体の主張
・筆者の願い
「問い」と「答え」
「強調表現」

8 / 15 時間目 指導略案 ワークシート お助けワーク
活動のねらい

筆者の考え(要旨)をまとめ、述べ方の工夫を読み取ることができるようになる。

1 本時のめあてを確認する

2 「森林のおくりもの」形式段落(37~39)を読み、要旨を百二十字程度にまとめる。

本時のめあてを意識しながら、結論を読む。
筆者の言いたいことが表れている言葉や文に線を引き、選んだ理由をメモする。

「動物の体」で学んだ要旨のまとめ方について確認する。
(お助けワーク)

学んだ要旨のまとめ方: 筆者の考えが表れている言葉や文章を使い、求められている条件(分量など)に合わせてまとめる。

(発問) 結論の文章を百二十字程度に短くまとめます。筆者の考えが表れている言葉や文章を選びましょう。

線を引いた言葉や文書をペア対話で交流する。
全体で意見交流をする。

交流したことを生かして、要旨をまとめる。
選んだ言葉や文章をつなぐことが困難な児童には、お助けワークをつかって作業をしながらまとめるようアドバイスをします。

3 まとめた要旨を発表し、内容を確認する。

共通する部分を探ることで、筆者の主張に迫らせる。

4 筆者の述べ方の工夫について話し合う。

全体のまとめの部分(主張)は、問い掛けと答えの文として書いている。
文末を強調することによって、願いを表現している。

【評価】筆者が訴えたいことを、筆者の考えが表れている言葉や文章を使い
条件に合わせてまとめている。

5 学習を振り返り、めあてについて自己評価する